

ベネズエラ経済(2013年 3月)

1 経済概要

(1) 政府の各種政策・統計

- マドゥーロ大統領代行は大統領府において閣議を開催し、CADIVIによる外貨決済の役割を補完する新たな外貨供給メカニズムであるSICAD (Sistema Complementario de Administracion de Divisas)を創設した。
- ベネズエラ中央銀行(BCV)は、2月のインフレ率が1月の3.3%を下回り1.6%となり、1-2月の累積インフレ率が前年同期に比し2.6%増の5.0%となった旨発表した。

(2) 政府予算・財政

- 2012年の国家債務残高は1,047億ドル、PDVSAの債務残高は401億ドルとなった。
- 2012年の国家収入は計4,760億ボリバル、国家支出は4,560億ボリバルであった。

(3) 石油・天然ガス産業

- 米エネルギー省の統計によると、2012年の当国の米国からの石油製品の平均輸入日量は、前年の3万1,000バレルに比し174%増の8万5,000バレルであった。
- 2012年のベネズエラ産原油輸出量は日量250万バレル、原油精製量は同111万バレル、原油日当たり平均生産量は303万バレルであった。

(4) 自動車産業

- ベネズエラ自動車会議所によると、2月の生産台数は前年同月に比し46.99%減の5,817台となった。

(5) その他産業

- ベネズエラ国営通信会社(CANTV)の年次報告によると、2012年の収入は219億ボリバル、支出は220億ボリバルとなった。

(6) 外貨発給状況

- ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2012年のBCVによる外貨発給額は、民間セクター向けは前年比0.8%増の296億6,500万ドル、公的セクター向けは前年比33%増の265億3,500万ドルであった。

2 経済の主な動き

(1) 政府の各種政策・統計

ア マドゥーロ大統領代行の発表

マドゥーロ大統領代行は大統領府において閣議を開催し、CADIVIによる外貨決済の役割を補完する新たな外貨供給メカニズムであるSICAD (Sistema Complementario de Administracion de Divisas)を創設した。また同閣議の場において、SICADの創設とは別に、200周年基金 (Fondo Bicentenario)の運用を拡大して、ALBA-MERCOSUR200周年基金(Fondo Bicentenario ALBA-MERCOSUR)と命名し、生産性向上、輸出能力向上、及び輸出販路開拓に向け10億ドル、生産性向上計画に1億ボリバル、また、コングロマリットに向けた6,226万ボリバルをそれぞれ積み立てること、中小企業向けの貸出金利を4%とする旨を発表した。

イ SICADのメカニズム

19日、ジョルダニー企画財務大臣、メレンテス・ベネズエラ中央銀行 (BCV) 総裁、及びラミーレスPDVSA総裁は、SICAD創設に関する記者会見を開催し、本メカニズムの説明を行った。

- ・本メカニズムによる外貨調達をするには、各企業それぞれ外貨管理利用者登録システム (RUSAD: Registro de Usuarios del Sistema de Administracion de Divisas) への登録を行う必要がある。

- ・本メカニズムによる外貨供給は信用状 (L/C) を通じたものとなり、各企業が米ドル現金を運用することはできない。

- ・本メカニズムによる外貨供給は、入札方式を採用し、米ドル調達コストは6.3ボリバル／米ドルを下回ることはない。

- ・ラミーレスPDVSA総裁は、外貨管理委員会 (CADIVI) 及びSICADを通じた米ドル供給に対応するため、本年は414億ドル(当館注: 前年に比し46億8,000万ドル減少となり、2008年と同等レベルの金額。)をベネズエラ中央銀行 (BCV) へ抛出すると発表した。

- ・今回のSICADメカニズムからは、旅行、(一般人による) 海外送金、及び学生等向け用途は除外されている。

(19日及び20日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

- ・企画財務省は、SICADによる初回の外貨供給量は2億ドルであり、各社2百万ドルを上限(下限は3万ドルで1,000ドル単位で応札額の設定が可能)に応札出来る旨発表した。なお、応札の締め切りは26日、入札結果の発表は翌27日になる旨併せて発表した。

(26日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

- ・27日、SICADによる外貨供給に対する入札結果が公示され、全383社に対し2億ドルの承認が下った旨発表された(当館補足: 応札時の為替レートについては、公式発表はなされていない。)

(30日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

ウ 2013年1月及び2月失業率

国家統計庁(INE)によると、2013年1月の失業率は前年同期の10.3%(136万4,956人)に比し、9.4%(127万3,657人)となった。

また、同2月の失業率は前同期に比し1.6ポイント減の7.6%(102万7,994人)となった。
(14日及び26日付エル・ユニベルサル紙)

エ 国連開発計画による人間開発指数

国連開発計画の発表した人間開発報告書によると、2013年ベネズエラの人間開発指数は187カ国中77位となった。なお、ベネズエラの平均寿命は74.6歳、平均就学期間は7.6年であった。
(15日付エル・ユニベルサル紙)

オ 2013年2月食糧バスケット価格

国家統計庁(INE)によると、2013年2月の食糧バスケット価格は、2,174.43ボリバルとなった。
(19日付エル・ユニベルサル紙)

カ 対キューバ医療品輸入額

国家統計庁(INE)によると、2012年キューバからの医療品輸入額は前年比10.6%増の3億2,300万ドルとなった。
(19日付エル・ユニベルサル紙)

キ CADIVI総裁及び副総裁人事

マドゥーロ大統領代行は、健康上の問題を理由にマヌエル・バロッソ外貨管理委員会(CADIVI)総裁が辞任し、後任としてエウドマル・トバル・ベネズエラ中央銀行(BCV)副総裁をCADIVI総裁として新たに任命した旨発表した。また、ホセ・カーンBCV役員、元基礎産業・鉱業大臣及び元ガイアナ開発公社(CVG)総裁をCADIVI副総裁に任命した旨併せて発表した。
(27日付エル・ユニベルサル紙、エル・ナシオナル紙、及びウルティマス・ノティシアス紙)

ク 外務省2012年年次報告

外務省年次報告によると、2012年ベネズエラ政府は22カ国と計142の協力協定を結んだ旨発表した。なお、内訳は中国とエネルギー、財政、及び教育分野において30の協定、ベラルーシと食糧と農業、エネルギー、社会、科学、技術、及び防衛分野において16の協定、ロシアと防衛、商業、及びエネルギー分野において10の協定、この他、キューバと経済補完を図る協定等が結ばれた。

(31日付ウルティマス・ノティシアス紙)

(2) 政府予算・財政

ア 2012年国家・PDVSA 債務

企画財務省及び PDVSA によると、2012年の債務残高は以下の通りとなった。

単位:億ドル

	2011	2012	増減(%)
国家	792	1,047	32%
— 対内	358	593	66%
— 対外	434	454	5%
PDVSA	349	401	15%

出典:企画財務省及びPDVSA

(5日付エル・ユニベルサル紙)

イ 2012年国家外貨収入

ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2012年の外貨収入935億6,900万ドルのうち、中央銀行への拠出は460億8,000万ドル、各種基金への拠出は国家開発基金(FONDEN)向け104億5,300万ドル含め474億8,900万ドルであった。

(5日付エル・ユニベルサル紙)

ウ 追加予算承認

・ベネズエラ国会は、ガイアナ開発公社における労務関係費向け1億1,220ボリバルはじめ4つの分野に対し計3億600万ボリバルの追加予算を承認した。

(13日付エル・ナシオナル紙)

・ベネズエラ国会は、文化省向けに4億5,000万ボリバル、農業・土地省向けに1億4,150万ボリバルの計5億9,150万ボリバルの追加予算を承認した。

(14日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

・ベネズエラ国会は、全国選挙評議会(CNE)向けに20億ボリバル、副大統領向けに2億700万ボリバルはじめ22億ボリバルの追加予算を承認した。

この結果、年初からの2013年国家予算の追加承認額は、125億ボリバルとなり、現時点での本年政府予算額は、当初予算額の3,964億ボリバルから4,089億ボリバルとなった。

(20日付エル・ユニベルサル紙及びエル・ナシオナル紙)

エ 2012年国家収支

財務年次報告によると、2012年の国家収入は計4,760億ボリバルで、内59.5%が経常収入、21.7%が追加収入、その他財源からの収入が18.8%であった。他方で同国家支出は4,560億ボリバルで、内17%は賃金、23%は公的機関向けであった。

(21日付エル・ユニベルサル紙)

オ 2012年 PDVSA 財務内容

石油鉱業省年次報告によると、2012年の PDVSA の債務残高は前年同期に比し41%増の146億5,100万ドル、債権残高は前年同期に比し24%増の389億9,800万ドルであった。なお、同現金等価物残高は、前年同期に比し51%減の41億8,600万ドルであった。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

カ 2013年 PDVSA からベネズエラ中央銀行への外貨移転計画

ラミーレス PDVSA 総裁は、2013年の PDVSA からベネズエラ中央銀行への外貨移転額は、前年同期に比し10%減の414億7,900万ドルを計画している旨発表した。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

キ ベネズエラ中央銀行から国家開発基金への資金移転

企画財務省によると、2005年から2012年の間のベネズエラ中央銀行から国家開発基金(FONDEN)への資金移転額は1,048億ドルで、内978億ドルが458のプロジェクトに充てられた。

(22日付エル・ユニベルサル紙)

(3) 石油・天然ガス産業

ア 米国からの石油製品輸入量

米エネルギー省の統計によると、2012年ベネズエラの米国からの石油製品の平均輸入日量は、前年の3万1,000バレルに比し174%増の、8万5,000バレルであった。2012年の輸入量のうち、3万4,000バレルはガソリンが占めた。特に、同年12月の石油製品輸入日量は、19万7,000バレルであった。

他方、アスドゥルバル・チャベスPDVSA精製・マーケティング副総裁は、精製後のガソリンやその他製品を輸入しているのではなく、輸出に向けに付加価値のあるガソリン精製に必要な添加物(メチル第3ブチルエーテル又ナフサ)を輸入していると発言している。

また、米・ベネズエラ商工会議所(Venamcham)によると、2012年の米国向け原油輸出額は、前年の419億5,000万ドルに比し10.8%減の374億ドル、同年米国からの石油及び石油関連製品輸入額は前年の6億5,200万ドルに比し440.9%増の35億2,700万ドルとなった。

(1日付エル・ユニベルサル紙)

イ モシリ・シェブロン・ラ米・アフリカ支社長インタビュー

エル・ユニベルサル紙によるモシリ・シェブロン・ラ米・アフリカ支社長へのインタビューによると、Petropiar における生産は日量20万バレルで2012年に改修や生産を増加するべく3億ドルの投資を実行し、日量23万から25万バレルの増産計画を持っている旨発言した。

(3日付エル・ユニベルサル紙)

ウ PDVSA による Cardon 第 4 鉱区株式取得

スペインのエル・pais紙の記事によると、PDVSA は Cardon 第4鉱区の株式をスペイン・レプソル及びイタリア・エニ社からそれぞれ17.5%の株式を取得した旨発表した。

(3日付エル・ナシオナル紙)

エ ラミレース PDVSA 総裁インタビュー

ウルティマス・ノティシアス紙によるラミーレス PDVSA 総裁へのインタビューによると、PDVSA の2013年の生産計画は日量350万バレルであり、2019年には同600万バレルを想定している旨発表した。

(12日付ウルティマス・ノティシアス紙)

オ 石油鉱業省2012年年次報告

・石油鉱業省年次報告によると、2012年の原油輸出量前年に比し1.5%増の日量250万バレルであった。内、石油製品の輸出は前年に比し日量8万2,000バレル減の同47万バレルとなった。また、2012年の原油精製量は前年に比し2%減の日量111万バレルであった。

(24日付エル・ユニベルサル紙)

・石油鉱業省年次報告によると、2012年の原油日当たり平均生産量は前年同期に比し1.4%増の303万バレルであった。内訳をみると、オリノコベルトが前年同期に比し11.5%増の日量平均129.1万バレル、東部が同比6%減の94.1万バレル、西部が同比3.7%減の80.1万バレルであった。

(25日付エル・ユニベルサル紙)

(4) 自動車産業

ア 2月生産台数

ベネズエラ自動車会議所によると、2月の生産台数は前年同月に比し46.99%減の5,817台となった。この結果、2013年1月及び2月の生産累計台数は前年同期に比し53.5%減の7,762台となった。

(16日付エル・ナシオナル紙)

イ 産業省2012年年次報告

産業省年次報告によると、ベネズエラ政府が64.08%出資するイランの自動車会社 Venirauto 社の2012年生産・組立台数は前年に比し13.7%減の3,595台であった。

また、2012年の政府による輸入台数は7,400台で、内7,100台はCheryであった。

(22日及び23日付エル・ユニベルサル紙)

(5)その他

ア P&G社

Procter & Gamble(P&G)社は、5,000万ボリバルの投資を行い、シャンプー及びリンスの新規生産工場をヴィクトリアに建設し、開所式を行った。なお、本工場はベネズエラにおいてバルキシメト、グアティレに次ぐ3つ目の工場であり、国内需要の40%を満たすこととなる。

(25日付ウルティマス・ノティシアス紙)

イ 通信(ベネズエラ国営通信会社(CANTV))2012年年次報告

ベネズエラ国営通信会社(CANTV)の年次報告によると、2012年の収入は219億ボリバル、支出は220億ボリバルとなった。なお、同社の2012年配当は18億ボリバルが計上され、社会投資に充てられる旨マドゥーロ大統領代行は述べた。

(26日付エル・ユニベルサル紙)

(6)2012年外貨発給額

ベネズエラ中央銀行(BCV)によると、2012年の中銀による外貨発給額は、民間セクター向けは前年比0.8%増の296億6,500万ドル、公的セクター向けは前年比33%増の265億3,500万ドルであった。

(5日付 エル・ユニベルサル紙)